



公益財団法人日本建築衛生管理教育センター
理事長 殿

実務従事証明書

証明日： 2019年 4月 1日

東京都〇〇区〇〇町1-2-3
平成ビル管理有限会社
代表取締役 建築 一郎
03-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇

会社(事業所)所在地
名称
代表者の役職及び氏名
電話番号



氏名	建築 太郎
生年月日	昭和 60年 4月 15日生

※社印・代表者印の2つを押印いただくか
下記例のように社印と代表者印が
一体となったものを押印ください。

上記の者は当社(事業所)の従業員(正社員)として、建築物の貯水槽の清掃に関する実務に

2000年 4月 1日	から	2010年 3月 31日	まで (現在)
-------------	----	--------------	------------

例
従事したことを証明いたします。



*下記欄には上記実務期間中に申込者本人が貯水槽の清掃を行った代表的な建築物を必ず2~3件記入して下さい。

貯水槽の清掃を行った建築物の名称	建築物の所在地	直近の実施年月
昭和ビル	東京都〇〇区〇〇町1-2-3	2010年 2月
大正ビル	東京都〇〇市〇〇町4-5-6	2009年 12月
明治ビル	東京都〇〇町〇〇7-8-9	2009年 10月

【記入に際しての注意事項】 ※1つの建築物でのみ実務を継続して行っている場合は、直近の実施年月をずらして2~3件ご記入ください。

1. 証明印は、社印と代表者印の両方が必要です。また、証明者印(代表者印)は支店長、支社長、事業所長等でも可であるが、その場合は役職印のある者の印で証明してください。(個人印不可)

また、会社形態をとっていない場合の証明印は、代表者個人の実印を使用して印鑑登録証明書を添付して下さい。

2. 「貯水槽の清掃を行った建築物の名称」の欄は、具体的な建築物の名称を記入して下さい。

3. 「建築物の所在地」の欄は、住所を番地まで記入して下さい。

4. 「直近の実施年月」の欄は、一番最近その建物で作業を行った年月を記入してください。

5. 期間等を訂正する場合は、証明印(代表者印)を訂正印として使用して訂正して下さい。(修正液、砂消しゴムの使用不可)

6. 実務期間は、正社員としての期間であり、アルバイト、パート等の期間は該当しません。

7. 虚偽の記載をした者に対しては、受講を停止し、又は講習会の課程を修了したことを取り消します。

*提出する書類は、当センターからの照会に応じられるようにコピーをとり、保管しておいて下さい。

*記入例は当センターホームページを参照ください。